

遠藤 哲也さん（平成元年卒）

EN-DO企画 代表

◇お仕事の内容を教えてください

各種式典・パーティー・ブライダル・イベントなどの企画立案やプロデュース～司会や当日の運営まで、トータルで夫婦一緒に、行政や様々な企業団体さん、結婚する新郎新婦さんなど幅広くお手伝いしています。「お祝いごとコーディネーター EN-DO企画とつくる ハレの時間」「今までと少し違うお祝いのかたち ご要望を最大限に活かすお手伝いをします」をテーマに取り組んでいます。

現在進めている仕事は、展勝地開園100周年記念植樹式・式典・祝賀会の企画立案 北上市 市制施行30周年記念式典と祝賀会の企画立案 などです。



◇仕事を通じどんなことに喜びを感じますか

イベントや行事、冠婚葬祭を行う際に、『何を、どのようにしたら良いか分からない』『人とは違う事をしたい、今までとは違うことをしたい』などという方に寄り添い、目的や要望もお聞きして、実現するお手伝いをさせて頂いており『EN-DO 企画に頼んで良かった』『相談していくうちにイメージが出来てきた』『想っていたことが形となり実現できて嬉しかった』などの声が嬉しいです。また、何よりイベント会場の参加者さんの笑顔や楽しそうな姿が嬉しいです。

◇将来の夢を教えてください

今は行政・企業・各種団体などクライアントさんがあつての仕事ですが、将来的には まちづくりや地域づくりの法人やDMOを立ち上げ、地域づくり活動に深く携わることで 地域の発展に貢献出来るようにしてゆきたいと考えています

◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

サッカー一部と軟式野球部に少しだけ在籍しました。 高校生の頃は、大変な事を乗り越える、夢を持って頑張るなど、そのような活発さはありませんでした。 勉強には取り組んでいて、石巻専修大学経営学部に進学することが出来ました。 振り返ると、自慢できることや、頑張った証など何も残っていない事に気が付きました。 その後悔があり、社会人になってからは頑張っ仕事に取り組みました。

◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

今 夢が無いとしてもそれは普通のことです。やりたいことが何か、まだ分からないことも普通です。 焦ることはありません。 夢や目標がまだ無くても、何となく好きなことや得意なこと、時間を忘れ没頭できることなどあるのではないのでしょうか？ そのことを少し掘り下げて調べ、その仕事をしている方に聞いてみて、広げてみるのはいかがでしょうか。

☆取材後記：コロナ禍でも自然体で穏やかな笑顔が印象的な遠藤さんでした。（担当：Y）